



諏訪之瀬島小・中学校
祝 本校開校 2 周年
分校86年の歴史と伝統を大切に 2016年本校として開校

すわのせしあわせ学校だより

明朗 自主 健康 根性 (中学校校訓)
 やさしく かしく たくましく(小学校校訓)

あいさつ そろえる諏訪之瀬っ子

諏訪之瀬島小・中学校
 平成29年度7・8月号

「七夕」によせて

学校長 吉永久志

7月7日「七夕」は過ぎましたが、鹿児島では、旧暦（現在の8月7日頃）で祝うところも多いので、「七夕」の願い事に関するお話を少し・・・。

七夕の時には、短冊に願い事を書いて飾ります。でも、願い事は、短冊に書いただけでかなうのでしょうか。「天は、自ら助くる者を助く」ということわざがあります。自分の夢や願いをかなえるためには、自分自身の夢や願いに向かって、自分自身もしっかり努力しないと行けない。努力しない人は、天の神様も救いようがないという話を、昨年「七夕」の時期に、朝のつどいで話しました。

先日、ある学級を巡視していると、テストをしていました。早く終わったのか、手を休めている子がいたので、『「天は自ら助くる者を助く」だよ。時間いっぱい、見返しをしたり、もう1回考え直したりする子、最後の最後まであきらめずに努力する子を、神様も助けたくなるんだよ。』と小声で伝えました。その子は、さっと見返しを始めてくれて大変うれしく思いました。

そのとき、ふっと、私自身が、私の言ったことを素直に聞いてすぐに努力を始めたその子を助けてあげたいと思う気持ちになりました。神様だけでなく、周囲の人も努力する子は、手助けしてあげたくなると感じました。「周りの人は、自ら助くる者を助く」だなと感じました。

さて、いよいよ、夏休みです。天の神様が見ても、地域の方が見ても、手助けをしてあげたくらい、自分自身も努力をする休みにして欲しいと思います。

終業式では、「すわのせっ子宣言」について話したいと思っております。先日のPTA資料に挿入しましたが、ご家庭でも、活用していろいろな機会をとらえてご指導いただければ幸いです。

【子育てのことは】

○「下手ぞとて 我とゆるすな 稽古だに つもらば塵も山と言の葉」
 ～島津日新公「いろは歌の「へ」の歌より」
 自分は苦手だからといって、稽古や努力をせず、なげだしてはいけません。「塵も積もれば山となる」という言葉も昔からある。コツコツ努力を続けることが大切です。

6月～7月スワ/セシアワセ写真館



2017年 9月の学校行事 (予定)

- 1日 (金) 始業式/大掃除
- 2日 (土) 奉仕作業 (10時～11時30分)
- 9日 (土) 土曜授業 (トカラ集会なし)
- 13日 (水) 体育大会予行 部活下校時刻小 18:00
- 15日 (金) 体育大会準備 中 18:15
- 16日 (土) 第2回学校島民合同体育大会 (雨天翌日)
- 19日 (月) 体育大会振替休日
- 25日 (月) 中学部活動停止 部活下校時刻小 17:30
- 27日 (水) 自治会合同避難訓練 (予定) 中 18:00
- 28日 (木) 児童生徒会会長改選 (放課後)
 児童生徒会活動⑤委員長改選

夏休み水難事故防止強調月間

7月20日～8月31日

いよいよ夏休み。毎年水の事故で犠牲者が出ています。諏訪之瀬島も美しい海があります。泳ぐ際は保護者や里親と一緒に！無理しないで！



2つの教え ありがとうございます。

- 7月10日 郷土教育 (道徳の時間)
 講師 白畑 瞬先生 (奄美市のカヌーガイド)
- 7月11日 薬物乱用防止教室
 講師 西田 博一先生 (薬剤師)

カヌーを通じて奄美の素晴らしさを再確認した。島と島を結ぶ人になりたい。来年は奄美から鹿児島を単独縦断します。380Km

「一度だけ」は絶対に許されない。依存症は怖い。周囲の人も不幸になります。覚醒剤は深刻な社会問題！絶対にダメ！！

後記 災害について思う・・・

災害が心配される。九州地方は災害大国で防災に力を入れていてもどんなに備えていても最悪の結果を招くことがある。前任の学校では防災に力を入れていた。30年前、金峰町の大阪地区で集落が飲み込まれた。避難していた公民館に大量の土砂が流れ込み20数名の尊い命が奪われた。当時中学1年の少年が残した集落の自然を詠った詩が墓前に掲げられている。諏訪之瀬島も40年前ぐらいに台風で5～6名の尊い命が奪われたことを島民からきいた。島民たちで土砂をかき分け仲間を救出捜索した。変わりては仲間を発見したときの気持ちを想像することは難しい。

長い夏休みどうか健康管理そして防災意識を高め、全員が笑顔で9月1日を迎えよう。それまでお元気で。

○出校日 8月 1日 (火) 8月 21日 (月)